

群馬県立県民健康科学大学大学院 看護学研究科看護学専攻
平成28年度 社会人特別選抜試験
専門科目試験問題1 問題用紙

【共通問題】

以下の問題に答えなさい。解答は解答用紙1から3に記入しなさい。

- 問1 ヒューマンエラー (human error) は、患者に安全な医療を提供する上で常に留意しなければならない問題である。
- 1) ヒューマンエラーとは何か、その意味(定義)を述べなさい。
 - 2) ヒューマンエラーの主な発生要因を3つ挙げ、発生要因を踏まえたヒューマンエラーの防止対策を述べなさい。
- 問2 家族を含めた看護を行う場合の視点を5つ挙げ、その根拠も簡潔に述べなさい。
- 問3 地域包括ケアシステムについて以下の問いに答えなさい。
- 1) 地域包括ケアシステムの定義を述べなさい。
 - 2) 地域包括ケアシステムの取り組みの視点を3つ挙げ、各項目の内容を簡潔に説明しなさい。

群馬県立県民健康科学大学大学院 看護学研究科看護学専攻
平成28年度 社会人特別選抜試験
専門科目試験問題2 問題用紙

【領域問題（実践看護学）】

以下の問1から問5の問題のうち、1題を選択し、解答は4から8の指定の解答用紙に記入しなさい。

問1 感染予防対策の一つとして手指衛生がある。その中でも、擦式消毒用アルコール製剤を用いたラビング法は広く普及している。

- 1) 擦式消毒用アルコール製剤を用いたラビング法の長所を3つ挙げ、それぞれの根拠を説明しなさい。
- 2) 擦式消毒用アルコール製剤を用いたラビング法の留意点を2つ挙げ、それぞれの根拠を説明しなさい。

問2 早産・低出生体重で生まれた児とその母親の看護について、以下の問いに答えなさい。

- 1) 早産・低出生体重で生まれた児に起こりやすい問題について5つ述べなさい。
- 2) 母子分離となっている母親への看護の要点とその根拠について2つ説明しなさい。

問3 成人期および老年期の身体障害がある患者に対するリハビリテーション看護について、急性期に必要な看護実践とその根拠を2つ、回復期及び維持期に必要な看護実践とその根拠を3つ記述しなさい。

問4 在宅看護における家族への看護について以下の問いに答えなさい。

- 1) 家族介護者に対する援助を3つ挙げ、援助の内容を簡潔に説明しなさい。
- 2) 家族成員間の関係性に働きかける援助を2つ挙げ、援助の内容を簡潔に説明しなさい。

問5 看護方式（看護ケアの提供方式）を2つ挙げ、各看護方式（看護ケアの提供方式）の概要、利点及び欠点を記述しなさい。